

令和5年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【近代水墨画の系譜】(令和5年度第4期 3/15~)

この展示室では、近代以降の日本の水墨画を紹介します。代表的な画家たちによる水墨表現を通して、時代を超えて受け継がれる水墨画の深奥な精神性に満ちた世界をご鑑賞ください。  
 今期は、企画展「川端龍子展」にちなみ、川端龍子とその周辺の画家を多く取り上げます。企画展と合わせてお楽しみください。

No.	作家名	生年 生地	没年 没地	作品名 制作年	材質技法・形状	サイズ(縦×横cm) (高さ×幅×奥行)
1	横山 大観 よこやま たいかん	明治元 (1868) 茨城県	昭和33 (1958) 東京都	木立に白鷺 明治37(1904)年	絹本墨画淡彩・軸装	70.9 × 48.2
2	川合 玉堂 かわい ぎよくどう	明治6 (1873) 愛知県	昭和32 (1957) 東京都	湖畔連雨図 明治45(1912)年	絹本墨画・軸装	127.0 × 51.0
3	川端 龍子 かわばた りゅうし	明治18 (1885) 和歌山県	昭和41 (1966) 東京都	桜夜 昭和13(1938)年	絹本墨画着彩・軸装	65.7 × 86.0
4	川端 龍子 かわばた りゅうし	明治18 (1885) 和歌山県	昭和41 (1966) 東京都	寒雷 昭和37(1962)年頃	紙本墨画淡彩・額装	67.3 × 88.8
5	竹内 栖鳳 たけうち せいほう	明治元 (1864) 京都府	昭和17 (1942) 神奈川県	山林幽致 昭和8(1933)年頃	絹本墨画・軸装	59.0 × 66.0
6	村上 華岳 むらかみ かがく	明治21 (1888) 大阪府	昭和14 (1939) 兵庫県	竹林の図 昭和7(1932)年	紙本墨画・軸装	34.8 × 55.4
7	橋本 関雪 はしもと かんせつ	明治16 (1883) 兵庫県	昭和20 (1945) 京都府	瀟湘八景(遠浦帰帆) 大正5(1916)年頃	絹本着彩・軸装	77.0 × 114.0
8	前田 青邨 まえだ せいそん	明治18 (1885) 岐阜県	昭和52 (1977) 東京都	古塔遠望 大正14(1925)年頃	絹本墨画・軸装	141.5 × 51.5
9	中村 岳陵 なかむら がくりょう	明治23 (1890) 静岡県	昭和44 (1969) 神奈川県	奔浄 昭和初期	絹本墨画・額装	65.0 × 86.8
10	堅山 南風 かたやま なんふう	明治20 (1887) 熊本県	昭和55 (1980) 静岡県	富士越之龍 昭和42(1967)年	紙本墨画淡彩・額装	55.0 × 67.0
11	横山 操 よこやま みさお	大正9 (1920) 新潟県	昭和48 (1973) 東京都	火の山 昭和35(1960)年	布本墨画着彩・額装	83.5 × 124.0
12	平福 百穂 ひらふく ひやくすい	明治10 (1877) 秋田県	昭和8 (1933) 秋田県	獅子図(左隻) 大正4(1915)年	絹本金地墨画淡彩・ 屏風六曲一双(左隻)	124.0 × 262.3
13	小川 芋銭 おがわ うせん	慶応4 (1868) 東京都	昭和13 (1938) 茨城県	春社の人 制作年不詳	紙本墨画淡彩・軸装	112.8 × 35.2
14	小杉 放庵 こすぎ ほうあん	明治14 (1881) 栃木県	昭和39 (1964) 新潟県	蟬丸 大正9(1920)年頃	絹本墨画・軸装	140.0 × 42.0
15	篁 牛人 たかむら ぎゅうじん	明治34 (1901) 富山県	昭和59 (1984) 富山県	訶梨帝母 昭和45(1970)年	紙本墨画・軸装	91.0 × 115.0
16	畠中 光享 はたなか こうきょう	昭和22 (1947) 奈良県		自制し努力して犀の角のように ただ独り歩め-スッタニパータより- 平成26(2014)年	麻本墨画着彩・ 屏風二曲一双	各 172.0 × 182.0
17	中島 千波 なかじま ちなみ	昭和20 (1945) 長野県		臙紅枝垂桜 平成30(2018)年	紙本着彩・額装	116.0 × 162.0
18	山崎 覚太郎 やまざき かくたろう	明治32 (1899) 富山県	昭和59 (1984) 東京都	蝶文漆鉢 昭和39(1964)年	髹漆(きゅうしつ)	9.0 × 33.0 × 33.0
19	畠 春斎(二代) はた しゅんさい	昭和19 (1944) 富山県	平成19 (2007) 富山県	尾上釜 昭和62(1987)年	茶の湯釜	21.8 × 17.5 × 17.5
20	大澤 光民 おおざわ こうみん	昭和16 (1941) 富山県	令和5 (2023) 富山県	鑄ぐるみ鑄銅花器「律韻」 平成10(1998)年	鑄ぐるみ鑄銅花器	40.0 × 29.0 × 12.0

令和5年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【下保昭作品室】(令和5年度第4期 3/15～)

下保昭(かほ あきら・昭和2(1927)年～平成30(2018)年)は砺波市に生まれ、京都に移り、本格的に日本画の制作に取り組みました。昭和50年代後半からは墨の魅力にひかれて独創的な水墨山水画を描くに至り、自然界のエネルギーを東洋的な無常観の世界に昇華させた、精神性の高い作風を確立しました。今期は、昭和50年代後半～60年代にかけて制作した、中国の山々を題材とする作品をご紹介します。林立する岩山の力強さや、潤った空気の質感をお楽しみください。

No.	作品名	制作年	材質技法・形状	サイズ(縦×横cm)
1	攢峯烟雨 さんほうえんう	昭和59(1984)年	紙本墨画・額装	40.0 × 69.4
2	黄山驟雨 こうざんしゅうう	昭和60(1985)年	紙本墨画・額装	29.6 × 53.2
3	連山白雲 れんざんはくうん	昭和61(1986)年	紙本墨画・額装	28.8 × 52.8
4	瞿塘清趣 くとうせいしゆ	昭和63(1988)年	紙本墨画・額装	19.5 × 44.5
5	灕江空濛 りこうくうもう	昭和58(1983)年	紙本墨画・額装	52.0 × 34.5
6	灕江清晨 りこうせいしん	昭和60(1985)年	紙本着彩・額装	97.0 × 145.5
7	天昏暈月 てんこんうんげつ	昭和60(1985)年	紙本着彩・額装	97.0 × 145.5
8	黄岳青松 こうがくせいしょう	昭和59(1984)年	紙本墨画・軸装	42.0 × 31.5
9	桂林萬壑 けいりんばんがく	昭和58(1983)年	紙本墨画・額装	52.5 × 91.5
10	武陵源 ぶりょうげん	昭和62(1987)年	紙本墨画・額装	31.1 × 69.5
11	灕江静白 りこうせいはいく	昭和60(1985)年	紙本着彩・12枚パネル	168.0 × 774.0